

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	24	事業名	古戦場公園再整備事業		担当部課	くらし文化部生涯学習課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪			決算書 ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	—			会計 区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款－項－目)		
	その他(関係計画、要綱等)	有 古戦場公園再整備基本計画			9-4-6 文化財費		
	事業開始の背景、経緯等	昭和14年に国指定史跡となった長久手古戦場は、史跡長久手古戦場として貴重な文化財を保存し、古戦場野外活動施設の見直しも含めて一帯を有効活用し、歴史の学びの場、体験の場、交流の場の拠点となるよう古戦場公園を再整備する。					
	市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 古戦場公園再整備基本計画に基づき、古戦場公園一帯を再整備する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 国指定史跡を含む古戦場公園一帯
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 歴史的価値を見出し、史跡を構成する要素を明らかにし、将来へわたって保存、活用していく。

コスト推移	項目	単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)
	事業費(A)	千円	予算	4,405	44,773	52,602	164	3,122
			決算	4,554	44,105	49,316	2	
	人件費(B)	千円	決算	—	4,213	7,380	5,620	
	総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	4,554	48,318	56,696	5,622	
	事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	施設		1	1	1	1	1
	対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		4,554	48,318	56,696	5,622	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	
			目標	—	—	—	32	32
	市民ワークショップの運営側として 協力・活動してくれる市民の人数	人	実績	—	—	27	0	
			(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)		
	・再整備後の古戦場公園で活躍する市民組織の設立に向けて、主体的に考え、行動することができる市民が運営側に必要なため。			・令和2年度と同じ目標とするが、新型コロナウイルス感染症拡大状況に応じて、市民ワークショップを開催できるか判断する。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)								
—								
(前年までの指標)								
—								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 今後もワークショップ等を通じて、市民への呼びかけを行う。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ワークショップ等市民が集まるような機会を設けることができなかった。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 市民の中からファシリテーターを育成し、市民主体で意見交換できるようにしていく。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	古戦場公園再整備事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	100	100	500	500	500
			実績	0				
	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】 整備工事の進捗率	%	見込	5	6	10	48	72
			実績	5				
	(3) 古戦場公園再整備アドバイザー会議	回	見込	2	2	2	2	2
			実績	0				
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>						今後の方向性	改善・見直し
	・市民参加の延べ人数は、ワークショップ参加延べ人数とする。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、ワークショップは実施できなかった。なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、通常より低く想定している。 ・令和2年度のアドバイザー会議については、西側ゾーンの建築設計の検討を予定していたが、古民家事業の進め方を再検討することになったため、開催することができなかった。							

事業を構成する事務事業②	事務事業②							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
	(3)		見込					
			実績					
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>						今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
			実績					
	(3)		見込					
			実績					
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>						今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) ・史跡長久手古戦場としての貴重な文化財を保存する。また、本市の歴史・文化を後世に広く永続的に伝承していくために、本事業内容を広く周知する。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) ・古戦場公園を再整備し、供用開始に向けて、市民活動組織を立ち上げる。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・ガイダンス施設の管理運営方法の検討にあたって、入場者からの歳入確保を目指し、市の管理費支出が抑えられる仕組みとしてください。 ・整備にあたっては、市の財政状況を鑑み、最適な内容、手法を選択し、事業費全般の圧縮に努めてください。 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
内部意見への回答		